



令和4年5月6日 鈴鹿市立稲生幼稚園



No. 1

あかるく たのしい いのうようちえん

こんにちは、稲生幼稚園です。

4月8日（金）の進級・入園式までに一足先に咲いた幼稚園の桜の花が、園児の入園を待っているかのようにでした。4月11日（月）からは5歳児，12日（火）からは4歳児の給食が始まり、幼稚園には、毎日元気な子どもたちの声が響いています。

コロナ禍での生活が日常となり、園児はマスクを着用し、石鹸での手洗い、アルコール消毒をしてから遊ぶ事が当たり前になっています。

幼児期は、様々な直接体験をする中で、興味や関心の幅を広げ、好奇心や活動意欲を培い、学びに向かう力や人間性等が育つ大切な時期です。

残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から昨年度まで、子どもたちの行動も制限されてきました。そのような状況の中でも、稲生小学校や地域の皆様に助けていただきながら、幼稚園のできる範囲で園児の発見や感動体験を大切にしたい保育を行うことができました。

今年は、久しぶりに行動制限のないゴールデンウィークとなりました。今年度は、稲生地区の皆様と一緒に、園歌の歌詞にあるように「元気に挨拶のできる子ども」を目指して、幼児期にふさわしい活動の場を設定し、子どもたちの育ちや学びを支えていきたいと思っています。

地域の皆様におかれましては、園運営へのご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



稲生幼稚園園歌

作詞 伊達朋子

作詞 桂 宏

- あさはげんきに ごあいさつ
みんなのおかおが ひかります
みどりののやまに かこまれて
あかるくたのしい いのうようちえん
- てつぼうぶらんこ すべりだい
げんきなおこえが はずみます
おひさまにここに あおいそら
あかるくたのしい いのうようちえん
- みんななかよく はきはきと
やくそくまもって よいこども
おにわのおはなも うれしそう
あかるくたのしい いのうようちえん



<4月の園児の様子です>



5歳児は、みんなの前で今日楽しかったことや頑張ったことを話しています。

(5月1日現在) 4歳児もも組, 14名
5歳児さくら組 9名



4歳児は、初めての給食です。
前を向いて静かに食べています。



4歳児、初めての身体測定です。
静かに順番を待っています。



4月27日(水), 心配していた雨も上がり,
みんなで伊奈富神社まで遠足に行きました。